
第 120 回日本精神神経学会学術総会

企業展示・書籍展示・広告掲載
趣意書



2024年6月20日(木)～22日(土)
札幌コンベンションセンター

会長 河西千秋

札幌医科大学医学部神経精神医学講座 教授

目次

| | |
|--------------------|----|
| ご挨拶 | 1 |
| 開催概要 | 2 |
| 企業展示 開催・募集要項 | 3 |
| 広告掲載・募集要項 | 8 |
| 指定銀行振込口座 | 10 |
| 各種問い合わせ先 | 10 |

ご 挨拶

謹啓 時下、貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、第 120 回日本精神神経学会学術総会を 2024 年 6 月 20 日（木）から 22 日（土）にかけて札幌市・札幌コンベンションセンターで開催させていただくことになりました。

この文書を書いている 2023 年秋の時点では、いまだ医療・教育・地域保健の現場は COVID-19 に罹り患っており、また欧州では戦時下にあります。そうこうするうちに、日本社会があらゆる面で先進諸国から数周遅れとなっている現実を知るところとなり、未来により強く不安を感じざるを得ません。

社会環境や個人史によりもたらされるストレスや、個体に内在するリスク等により引き起こされるメンタルヘルス不調が行きつく最も悲劇的な結末は自殺だと言えます。日本では、COVID-19 の感染拡大が本格化した 2020 年に自殺者総数が 10 年ぶりに増加し、その後、変動を来しています。その背景には、多くの国民の失業や稼業断念、学業断念などがありました。また感染対策のために提唱されたステイホームやソーシャル・ディスタンスが、人と人との心と心のディスタンスをも拡大させてしまいました。対人支援職者であり、幸いなことに生業を維持することができている私たちは、これらの歴史的事象を目の当たりにして、日々の業務に励むのはもちろんのこと、あらためて、自らの存在意義や果たすべき役割について自らに問うべきところにいるのではないかと私は考えます。私たちは、メンタルヘルス不調者や精神疾患罹患者、自殺のリスクを抱える夥しい数の人々発生している地域の状況において、これらにどのように向き合うべきなのか、そして社会システムの改革のために果たして何ができるのかということを実際に考えなければなりません。そのようなことから、今回の学術総会のテーマを、「真に役立つ精神医学」に決めました。

私は、2002 年以降、精神医療・精神医学研究において、特に自殺対策領域に注力してきましたが、この領域の対策は、特に臨床においては待ったなしであり、当事者にとってまさに「真に役立つ」ことをしていかなければ命を護ることはできません。一方で、私も私の同僚達も、「真に役立つこと」を意識することで、自らの診療技術や社会活動をより深化させることができました。診療も研究も地域活動も、アジェンダなしに、「ふわっとしたこと」を続けていても何の役にも立たないのです。

精神保健・精神医療の守備範囲は益々広範に拡がり、これらの活動を精神医学研究が支えています。研究手法と内容、医療技術は高度化・細分化し、それは本会組織、昨今の学術総会プログラムにも反映されています。第 120 回学術総会では、会員が取り組んでいる研究が何を指向しているのか、なぜその研究にこだわりを持ち続けているのか、そして、研究者はその先にどのような夢を描いているのかということを実際に語っていただきたいと思っております。第 120 回学術総会は、精神医学における“学術の進歩・発展を、果たして臨床や地域保健のどこに／どのように着地させ結実させていけばよいのか”ということについて、大いに議論をしていただきたいと思っています。

このような、精神医学・精神医療の昨今の状況を踏まえて、学術団体である当学会と関連企業との交流を図ることは極めて重要と考えています。つきましては、諸経費ご多端の折恐縮でございますが、本学術総会の趣旨と意義にご理解いただき、ぜひとも企業展示へのご賛同を賜りたく存じます。

本来ならば参上し、拝眉の上お願いすべきことではございますが、本書面を借りてご高配とご援助の程、衷心よりお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社のご発展と一層のご繁栄を心より祈念申し上げます。

謹白

2023 年 11 月吉日

第 120 回日本精神神経学会学術総会
会長 河西 千秋



開催概要

1. 学会名称： 第120回日本精神神経学会学術総会
The 120th Annual Meeting of the Japanese Society of Psychiatry and Neurology
2. 会 期： 2024年6月20日（木）～22日（土）
3. 会 場： 札幌コンベンションセンター
（〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1）
札幌市産業振興センター
（〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1）
4. 開催形式： 現地開催+オンデマンド配信
5. 会 長： 河西 千秋（札幌医科大学医学部神経精神医学講座 教授）
副 会 長： 松原 良次（医療法人社団健心会桑園病院 院長）
中島 公博（医療法人社団五稜会病院 理事長・院長）
運営委員長： 田所 重紀（札幌医科大学医学部神経精神医学講座 准教授）
6. テ ー マ： 真に役立つ精神医学
In view of practical and truly useful psychiatry for the future
7. ウェブサイト： <https://www.c-linkage.co.jp/jspn120/>
8. プログラム： シンポジウム、教育講演、ワークショップ、一般演題（口演・ポスター）、特別講演、市民公開講座 他
9. 参加人数： 約8,000名（予定）
10. 主催事務局： 札幌医科大学医学部神経精神医学講座
〒064-8543 札幌市中央区南1条西16丁目291番地
TEL: 011-611-2111（代表）
11. 運営事務局： 株式会社コンベンションリンクージ 北海道本部
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌時計台ビル
TEL：011-272-2151 FAX：011-272-2152
E-mail：jspn120@c-linkage.co.jp

企業展示 開催・募集要項

1. スケジュール

- <搬入・設営日時> 2024年6月19日(水) 14:00~17:00 (予定)
 <展示実施日時> 2024年6月20日(木) 9:00~17:00 (予定)
 2024年6月21日(金) 9:00~17:00 (予定)
 2024年6月22日(土) 9:00~17:00 (予定)
 <搬出・撤去日時> 2024年6月22日(土) 17:00~ (予定)

2. 展示会場

札幌コンベンションセンター 1F

3. 出展資格

大会および展示会の趣旨をご理解いただき、日本精神神経学会の承認を得た、薬品・試薬、医療機器、食品などを製造または取り扱う企業・団体。もしくは、書籍を販売する企業、団体。

※薬品・試薬、医療機器、食品などを製造または取り扱う企業・団体につきましては、学術的かつ教育的な内容を取り入れた展示の場合のみ可能といたします。これらの企業・団体につきましては、企業展示に関する検討班の審査を経たのち日本精神神経学会理事会にて、承認を行います。お申込み時に併せて展示内容のわかる企画書、イメージ図(パース)、配布物・資材一覧をご提出ください。審査結果により企画書の再提出をお願いする場合や、出展をお断りさせていただく場合もございますので、予めご了承ください。(展示に関する留意事項はP6をご参照ください。)

※上記に関わらず展示物等が本学会の主旨にそぐわない場合、出展をお断りすることもございます。予めご了承ください。

4. 募集小間数基礎小間 30小間(予定)

5. 書籍小間 応相談

6. 小間タイプ・出展料

| 小間タイプ | 出展料(税込) | 仕様 |
|--------|--------------|---|
| スペース小間 | 220,000 円/小間 | 間口: 1800mm×奥行 900mm (スペースのみ) |
| 基礎小間 | 220,000 円/小間 | 全体仕様: W1800mm×D900mm×H2100mm バックパネル(木軸ベース): W1800mm×H2100mm 社名板(文字のみ、墨1色): W900mm×H150mm 蛍光灯: 40W×1灯 展示台: W1800mm×D900mm×H700mm(クロス付) ※1小間単位でお申し込みいただけます |
| 出展形式 | 出展料(税込) | 小間仕様 |
| 書籍小間 | 22,000 円/小間 | 全体仕様: W1800mm×D900mm×H700mm |

<出展料に含まれるもの>

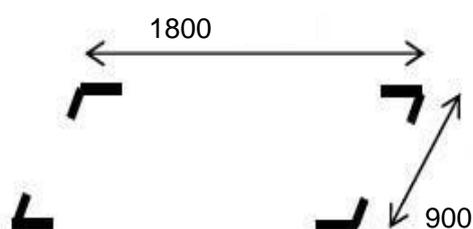
展示の準備から終了までの現場管理諸費用
展示期間中及び設営・撤去時のスペース使用料

<出展料に含まれないもの>

社名板へのロゴ掲載、コンセント等の電気設備、電気工事、電気料金、レンタル備品、清掃、ゴミ処理等をご希望の場合は、別途料金となります。
詳細は、後日、運営事務局よりご案内する「出展者マニュアル」をご確認ください。

7. 展示小間仕様図（予定）

《スペース小間イメージ》



スペース小間をご希望の場合、床面に墨だしを実施の上お引渡しいたします。
左右が他のブースと隣接する場合システムパネル（D1.0m×H2.5m）が設置されます。
※スペース小間をご希望の場合は最低限の特別装飾を行ってください。
※引き渡しの小間サイズは指定できません。

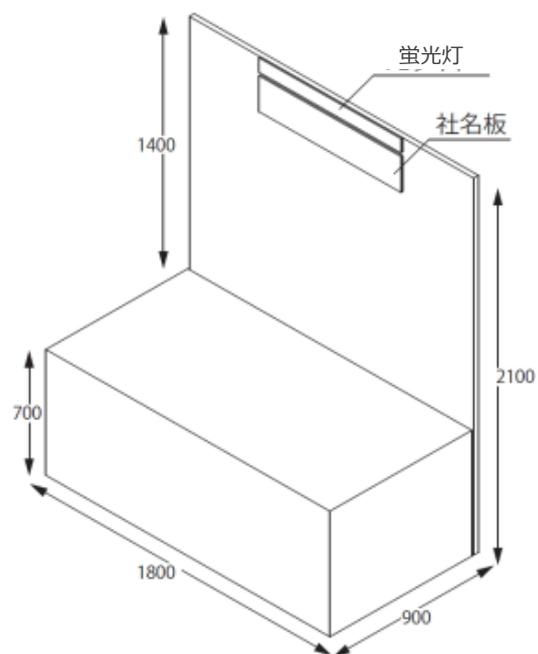
【禁止事項】

装飾物、展示物の高さは2.5mを制限といたします。
制限を超える場合は、事前に運営事務局にご相談ください。
床面への直接工作（ガムテープ、アンカー等）も原則的には禁止いたします。

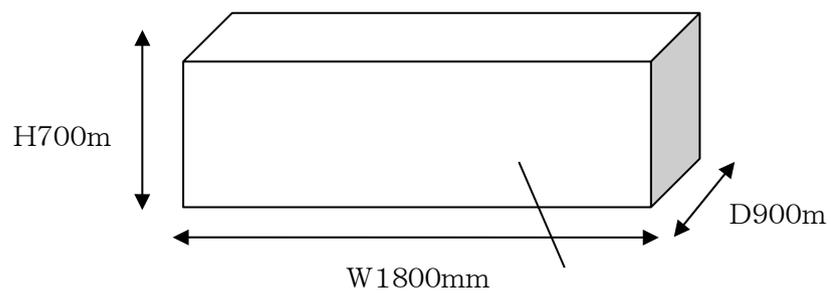
【電気・給排水について】

出展者の希望により、有償で電気（交流単相二線式 100V60Hz）を小間まで供給いたします。ご希望の場合は、運営事務局までお申し出ください。
水、プロパンガス、圧縮空気の使用は、原則禁止といたします。

<基礎小間イメージ>



<書籍小間イメージ図>



展示机
(クロスは付属していませんのでご持参ください)

8. 申込方法

下記学術総会ホームページ「各種協賛申込」のページよりオンラインにてお申込をお願いします。

学術総会ホームページURL：<https://www.c-linkage.co.jp/jspn120/>

※審査結果により企画書の再提出をお願いする場合や、出展をお断りさせていただく場合もございます。予めご了承ください。

9. 申込締切日

2024年1月31日（水）

※予定小間数に達した場合には、締切日前でも申込受付を終了することもございますので、お早めにお申込みください。

10. 企画書提出締切日

2024年1月31日（水）

提出書類一式をZIP ファイル 1 つにおまとめいただき、ファイル名を必ず以下の形式として外部ストレージにて運営事務局までメールでご提出ください。

ファイル名：企業展示企画書_貴社名_申込担当者名

（例：企業展示企画書_〇〇会社_札幌太郎）

薬品・試薬、医療機器、食品などを製造または取り扱う企業・団体におかれましては、前述「3.出展資格」に記載のとおり、学術的かつ教育的な内容を取り入れた展示内容の企画書を事前にご提出いただきます。イメージ図（パース）や配布物・資材一覧につきましても、申込締切日までにご提出ください。結果は4月下旬を目途にメールで通知いたします。

※展示に関する留意事項

- ・ 書籍以外の展示につきましては、学術的かつ教育的な内容に基づくもののみ許可いたします。展示物や配布物に企業名や商品名（薬剤名・機器名）が入ることについては可としますが、商品の宣伝を目的とした展示や配布はお断りいたします。
- ・ 各ブースでの動画放映は可としますが、聴講者を集めてのミニレクチャー等の実施はご遠慮ください。

11. ご請求について

出展申し込み内容確認後、運営事務局より請求書を発行いたします。

請求書発行日の翌月末までに広告掲載料を指定銀行口座（P10 参照）までお振込みください。

12. 小間の割当て

小間位置については、出展物の種類、申込小間数、小間構成、申込順等を考慮した上で、主催者にて決定をし、運営事務局から各出展者へ通知をいたします。

※グループ企業間や協力・協同企業間での小間隣接希望等がございましたら、申込の際に備考欄にご記入ください。

出展者はこの割り当てに対する異議申立てはできませんのでご了承ください。

出展者は、主催者の承諾なく小間の全部あるいは一部を譲渡・交換することはできません。

13. 出展の取消し

出展申込の正式受理後は、主催者が不可抗力と認めた事故以外の取消しは出来ません。

お振込みいただいた出展料の返金はいたしかねますので予めご了承の程お願いいたします。但し、やむを得ない理由で出展取消しをご希望の場合は、運営事務局までご連絡ください。やむを得ない理由で出展を取消された場合、下記の規定に基づきキャンセル料を申受けます。

- 2024年2月29日（木）まで… 出展料の30%
- 2024年3月28日（木）まで… 出展料の50%
- 2024年3月29日（金）以降… 出展料全額

14. 変更・中止について

主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により、会期・開催時間などを変更、または中止をする場合があります。

中止の場合、出展料は返金いたしますが、それまでに要した主催者側の費用は、申込小間数に応じて出展者に分担していただきます。なお、出展者側でそれまでに要した費用は、各出展者のご負担となりますのでご了承ください。

15. 禁止事項

下記の項目に抵触する事項を禁止いたします。

消防法、建築法、その他関係法令、会場規定により禁止されている項目に抵触する行為。

小間外での展示活動、参加者、他の出展者に対して危険または迷惑をかける行為。

本会の品位を下げるような行為。

16. 出展物の管理および事故

出展物の管理は出展者が責任を負うものとし、盗難・紛失・損害等について、主催者補償を含めた一切の責任を負いかねます。各社にて保険に加入する等の措置をお取りください。

出展者の行為により事故が発生した場合は、当該出展者の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切の責任を負いません。

17. 情報公開への同意について

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「共催企業様と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、大会等の会合開催にかかる費用を公開することについて了承いたします。（日本ジェネリック製薬協会への公開も同様とします）

広告掲載・募集要項

1. 発行概要

| 媒体名 | 発行日 | 発行部数 (予定) | サイズ | 制作費用 |
|--------|---------|-----------|-----|------------|
| プログラム集 | 2024年5月 | 20,000部 | A4判 | 6,300,000円 |
| 抄録集 | 2024年6月 | 2,000部 | A4判 | 4,800,000円 |

2. 配布対象

会員、学術総会参加者、協賛企業、関係機関、他

3. 広告料総額 (予定額)

- ・プログラム集 4,015,000円
- ・抄録集 2,035,000円

4. 広告掲載料

| 種類 | プログラム集 | | 抄録集 | |
|--------------------|----------|-----|----------|-----|
| | 金額 (税込) | 募集数 | 金額 (税込) | 募集数 |
| 表2 (カラー) | 495,000円 | 1枠 | - | - |
| 表3 (カラー) | 440,000円 | 1枠 | - | - |
| 表4 (カラー) | 660,000円 | 1枠 | 495,000円 | 1枠 |
| 後付1ページ (モノクロ) | 220,000円 | 8枠 | 165,000円 | 4枠 |
| 後付1/2ページ (モノクロ) | 165,000円 | 4枠 | 110,000円 | 8枠 |

5. 申込方法

下記学術総会ホームページ「各種協賛申込」のページよりオンラインにてお申込をお願いします。

学術総会ホームページURL : <https://www.c-linkage.co.jp/jspn120/>

6. 申込締切日

- ・プログラム集 2024年2月29日 (木)
- ・抄録集 2024年2月29日 (木)

※ 予定数に達した場合には、締切日前でも申込受付を終了することもございますので、予めご了承ください。

7. 広告原稿

下記期日までに運営事務局までご送付ください。

- ・プログラム集 2024年3月29日(金)
- ・抄録集 2024年3月29日(金)

8. 原稿送付方法

原稿はEPSデータ(Illustrator)もしくはPDFデータで入稿ください。

※事務局では版下の作成はいたしません。

※ページ割は、総会事務局にご一任くださいますようお願い申し上げます。

※イラストレーターデータの場合はアウトライン処理の上、出力見本を添付ください。

※集稿した広告が仕様と異なる場合は、プログラム集および抄録集のサイズに合わせて運営事務局にて拡大/縮小させていただきます。予めご了承ください。

※ご提供いただいたデータおよびメディアは、使用后事務局で破棄させていただきますのでご了承ください。

9. ご請求について

申込み締切後、運営事務局より請求書を発行いたします。

請求書発行日の翌月末までに広告掲載料を指定銀行口座(P10参照)までお振込みください。

10. 情報公開への同意について

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「共催企業様と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、大会等の会合開催にかかる費用を公開することについて了承いたします。(日本ジェネリック製薬協会への公開も同様とします)

11. その他

プログラム集、抄録集への広告掲載の場合は、広告掲載見本を1冊進呈いたします。

指定銀行振込口座

各種協賛費用のお振込みは、下記の銀行口座へお振込みをお願いいたします。

銀行名 みずほ銀行 本郷支店 (店番号：075)
種別 普通
口座番号 2913897
口座名 公益社団法人 日本精神神経学会
フリガナ コウエキシヤダンホウジン ニホンセイシンケンケイガツカイ

- ※ 協賛費用は、請求書発行日の翌月末までに指定銀行口座までお振込みください。
 - ※ 振込手数料は、お申込者負担でお願いいたします。
 - ※ なお金融機関発行の振込書控えを持って、領収書に代えさせていただきます。
- 領収書が必要な場合には、申込の際にその旨ご記入願います。

各種問い合わせ先

第120回日本精神神経学会学術総会 運営事務局
株式会社コンベンションリンクージ 北海道本部
担当：八田・大矢・武田
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌時計台ビル
TEL：011-272-2151 FAX：011-272-2152
E-mail：sp-jspn120@c-linkage.co.jp